

2026.3.17

(一社) 佐賀県水泳連盟

① 編成方針

選手全員が本大会で自己記録更新を目標にし、優勝を含む複数の入賞（8位）を目指せる代表選手団を選考する。

② 選考となる大会

(1) 第77回（令和8年度）佐賀県選手権水泳競技大会兼第80回国民スポーツ大会佐賀県予選会

(2) (1)に出場している種目の選手より選考を行う。

※原則、(1)へ出場すること。但し、出場できない場合でも世界大会出場等に伴う大会参加や合宿等の事情は認めることがある。

(3) OWS 競技は、(1)の女子800m自由形、男子1500m自由形から選考を行う。

(4) リレー種目は、「第80回国民スポーツ大会水泳競技・競泳参加標準記録」を突破した選手を中心に選考し、選考する選手の4名の合計タイムが、入賞（8位）以上が見込める種目のみに出場する。

③ 競泳選考基準（個人種目、一人2種目エントリー可能）

「第80回国民スポーツ大会水泳競技・競泳参加標準記録」（日本水泳連盟 HP 参考）を突破した、または同タイムの選手で、一番速い者を選考する。

④ 競泳選考基準（リレー種目）

選考する選手の4名の合計タイムが、入賞（8位）以上が見込める種目のみに出場する。

リレー種目については、以下の種目を参考に選考する。

(1) 4×50mフリーリレーは50m自由形

(2) 4×100mフリーリレーは100m自由形

(3) 4×200mフリーリレーは200m自由形

(4) 4×100mメドレーリレーは該当種目（100m背泳ぎ、平泳ぎ、バタフライ、自由形）の種目上位から選考し、計4名

⑤ OWS 選考基準

「第80回国民スポーツ大会水泳競技・OWS 参加標準記録」を突破した、または同タイムの選手で、一番速い者を選考対象として、以下の条件を満たした者を選考する。

(1) 原則、第79回国民スポーツ大会水泳競技・OWS 競技（滋賀県開催）以降から選考期間終了までに、公認・非公認を問わず OWS 大会等の3km 以上に出場履歴があること。

- (2) (1) を満たさない場合は、「第 80 回国民スポーツ大会水泳競技・OWS 競技」までに公認・非公認を問わず OWS 大会等に出場のある意思があること。
- (3) (1)・(2) の条件を満たすことができない諸事情がある者については、報告を受けた場合、考慮する場合がある。

⑥ 選考期間

令和 8 年 4 月 1 日から、
中学生の選手は、令和 8 年度佐賀県中学校大会まで。
高校生の選手は、令和 8 年度全九州高校大会まで。
成年区分の選手は、令和 8 年 7 月 21 日（月）まで。
※第 101 回日本選手権水泳競技大会（3 月）も参考とする。

⑦ 補足事項

佐賀県水泳連盟の選手選考・推薦後、「佐賀県スポーツ協会の出場許可」並びに「日本水泳連盟選考の予備エントリー」を通過した者のみ本大会出場をすることができる。

以上